

MPTE AWARDS 2025

第 78 回映像技術賞 募集要項

(一社)日本映画テレビ技術協会では「映像制作技術」を対象とした賞「映像技術賞」の選定を行っております。本「顕彰」は当協会の重要な事業であり、映像表現技術の探求、映像文化の高揚と産業の発展に寄与することを目的としています。制作現場の技術者による技術者に向けた表彰活動と位置づけ、技術賞の実効を高めていくためにも会員皆様からの積極的な推薦をお願いいたします。下記内容をご確認頂き、ご了承頂いた上で応募用紙をお送りください。

I 選定の対象

協会規則第 10 章「表彰」第 68 条の規定により、2024 年 4 月 1 日より 2025 年 3 月 31 日までに、日本国内で初公開された劇場公開作品及び放送作品を制作するために使われた技術で、特に優秀として推薦されたものについて選定、審査、表彰を行う（再上映、再放送、新編集版等は除き初回公開時の日付に基づく）。

II 候補技術の種類

候補技術は下記の通り。作品制作のために使われた映像表現技術を対象とする。

劇場公開作品は特別興行及び限定イベント、コンサートや舞台収録等に該当しない一般公開作品を基本とする。放送作品は地上波・BS・有料チャンネル等の放送枠を対象とし、ネット配信のみの作品は対象外とする。

- 撮影・照明（劇場公開作品）
- 撮影・照明（テレビドラマ）
- 撮影（ドキュメンタリー）・・ひとつの作品として独立したドキュメンタリー作品
- 撮影（ニュース）・・ニュース番組内でのストレートニュース、及び、企画ニュース
- 録音（劇場公開作品）
- 音声（放送作品）
- 美術（劇場公開作品）
- 美術（放送作品）
- 編集（劇場公開作品）
- 編集（放送作品）
- VFX（劇場公開作品及び放送作品）
- OAG（放送作品）

III 候補の推薦方法

「応募用紙」を協会宛に提出。推薦には候補技術を特定し、推薦者は候補技術者の氏名と連絡先を明記の上、その本人及び該当作品権利者に応募の了承を得た上で推薦すること。

IV 候補の推薦者

協会会員（個人・法人会員）または協力関連団体（協)日本映画撮影監督協会、(協)日本映画・テレビ照明協会、(協)日本映画・テレビ録音協会、(協)日本映画・テレビ美術監督協会、(協)日本映画・テレビ編集協会、(特)テレビ日本美術家協会、(公)日本照明家協会に限り。推薦者・被推薦者は、審査協力の依頼がある場合に備え、主催事務局からの連絡を応募後も確認すること。

V 応募の締切

応募用紙を、2025 年 4 月 1 日（火）までに送信すること。送信先：seminar@mpte.jp（事務局 山田宛）

VI 審査方法

作品試写、プレゼンテーション、データ提出の何れかで進め、被推薦者による技術資料に基づいて行う。

VII 審査会

審査会は、会長が委嘱した有識者を審査員として技術ごとに構成される。尚、推薦社(者)が極端に少ない技術は、審査会の設置が見送られる場合がある。その場合、同年の受賞該当は無しとなり、審査見送りの発表となる。

VIII 最終決定

審査会の結論は理事会の承認を経て決定する。

(注意事項)

同ジャンルへ同会社同部署から 2 作品を越える応募はご遠慮ください（別技術への複数応募は受付可能です）。公開形態その他、ご不明な点は応募用紙作成前に必ずお問い合わせ頂きますようお願い申し上げます。

【問い合わせ先】 一般社団法人日本映画テレビ技術協会 顕彰担当：山田 03-5255-6201 / seminar@mpte.jp